

会津若松市戊辰150周年記念誌



戊辰150周年

1868—2018

SAMURAI CITY AIZU

「義」の想い
つなげ未来へ。
戊辰150周年。



【表紙の図案について】

「会津若松市戊辰150周年記念誌」の発行にあたり表紙には“会津絵”をモチーフとした案を採用いたしました。会津絵は、艶やかな色調で桜垣、松竹梅などを組み合わせた図案を漆絵で書き上げるものです。描いてある松は常に変わらぬ清節、竹は風雪に耐えて平安、梅は寒さの中の清香を意味しており、幸福への願いが込められています。作られた時期は江戸末期と考えられますが戊辰戦争の影響か、明治初期にはその姿を消しました。しかし近年、この“会津絵”を再現させる動きがあり見事に復活を遂げました。“会津絵”に込められた先人の思いが現在につながったこの再生の物語もまた戊辰150周年を節目に、新たな未来の創出につながるのです。



会津若松市
戊辰150周年記念誌



戊辰150周年

1868-2018

SAMURAI CITY AIZU

「義」の想い
つなげ未来へ！
戊辰150周年。

「義」の想い つなげ未来へー。

会津若松市長 室井 照平



今日まで語り継がれており、多くの人々を惹きつける魅力となっております。

また、戊辰戦争後、爪痕が残った町並みも復活の道を辿り、一八九九年には福島県で最初に市制を施行するに至りました。復興の原動力となった漆器や酒などは、今日、本市を特徴づける伝統産業として今もお息づいており、全国的に高い評価を得ております。

戊辰戦争後、会津の先人は全国各地に散らばりましたが、「朝敵」の汚名を着せられ艱難辛苦を味わいながらも、様々な分野で功績を挙げられております。本市には全国各地にゆかりの地がありますが、中でも、こうした先人の活躍が縁となつてネットワークが広がり、様々な地域との交流に繋がっております。

改めて先人に対し、深甚なる敬意と感謝の意を表するものであります。

こうした先人から受け継いだ歴史や伝統を、本市独特の貴重な財産として将来に渡って引き継いでいくことは、この節目の年に居合わせた私達の世代の重要な責務であります。

本市では、戊辰150周年記念事業実行委員会を設立するにあたって、実に多く関係者の皆様の賛同をいただきまして、皆様と一丸となつて各種事業に取り組みしております。

こうした取組を通じて、様々な方々とのネットワークをさらに深め、戊辰150周年の意義を共有しあうことで、先人達が築き上げてきたかけがいのない財産を未来へ引き継いでまいります。

今年、戊辰戦争から150周年を迎える節目の年であり、幕末から会津が辿ってきた歴史の意義を再認識し先人達の歩みを称え、今もお息づく武家文化を多くの方々に伝えるまたとない機会です。

会津にとつて戊辰戦争の歴史は、悲劇として語られておりますが、そこに生きた藩士達の生き様、会津藩独特の武士道といったものは、「義」という言葉によって表され、

会津若松市戊辰150周年記念誌 「義」の想いつなげ未来へー。戊辰150周年。

【刊行のことば】 会津若松市長 室井 照平2

会津若松市戊辰150周年記念宣言4

【寄稿】
これからの会津を思う 未来をつむぐ150年目の便り6

【中村彰彦氏講演会より】
会津藩の栄光と悲劇の歴史を読み直す
ー 戊辰150年目の視点から22

【次世代へつなぐ子どもたちの作文集】
小・中学生作文コンクール
戊辰150周年に未来を描く28

【会津150年人物伝】
戊辰戦争とその後の復興に尽力した会津の先人たち
幕末～戊辰戦争を戦い、会津を守った先人たち36
戊辰戦争後、会津の復興と発展に内外から貢献した先人たち47

【年表】
厳しい運命に立ち向かった先人たち
戊辰から150年の歩み66

【資料】
先人たちの足跡を辿って 会津とゆかりの地
奥羽越列藩同盟76
先人たちの紡いだ縁・会津藩ゆかりの地78
戊辰150周年記念事業80
会津若松市戊辰150周年記念事業実行委員会構成団体82



飯盛山から会津若松市街地を望む

会津若松市戊辰百五十周年記念宣言

戊辰戦争から百五十年を迎えました。

この戦いは会津にとって望まぬ戦いであり、「義」の想いを抱きながら戦い続けました。多くの悲劇を生み出した戦いの後、私達の先人達は、厳しい運命と多くの困難に立ち向かいながら、新しい未来を切り拓くために誇り高く、夢を持って、情熱を燃やし続けてきました。

今日の会津若松市は、こうした多くの先人達の努力によって築かれております。

現代に生きる私達は、これまでの歴史や先人達の想いを受け継ぎ、更に発展させ、次の世代に引き継いでいかなければなりません。

戊辰百五十周年にあたり、私達は決意を新たにし、ここに宣言します。

平和 — 戊辰戦争で亡くなった人々の慰霊に努め、戦争の悲惨さを語り継ぎ、平和の尊さを訴えていきます。

敬意・感謝 — 戊辰戦争で会津を守るために戦い、戦後の苦難の中で様々な功績を残した先人達に敬意と感謝の意を表し、その顕彰に努めていきます。

歴史認識 — 新たな歴史史料の発掘、研究に努め、会津が歩んできた歴史を正しく認識されるよう取り組んでいきます。

人材育成 — 会津の精神文化に学び、高い向上心や探求心をもった人材の育成に努めていきます。

ゆかり — 全国に残る会津の先人達とのゆかりを大切にし、各地との結びつきを強くしていきます。

未来へ — 長い歴史と独自の地域性により発展を遂げてきた本市を、これまでの伝統を受け継ぎながら、誇りを持って、更に発展させ未来へ引き継いでいきます。

平成三十年九月二十二日